福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和８年第４４週（令和８年１０月２６日～令和８年１１月１日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

・第 44 週は、平成 24 年第 39 週以来となる日本脳炎の報告が 1 件ありました。日本脳炎は、日本脳炎ウイルスによる感染症で、日本脳炎ウイルスに感染したブタ等を吸血した蚊がヒトを刺すことにより感染します。ヒトからヒトへの感染はありません。感染しても、大多数は無症状で経過しますが、100～1000 人に 1 人程度発病し、6～16 日の潜伏期間の後、数日間の高い発熱（38～40℃あるいはそれ以上）、頭痛、悪心、嘔吐、めまいなどの症状を示し、重症例では意識障害、けいれん等が現れます。特別な治療法はないため、蚊に刺されないようにすることと、ワクチン接種によって感染を予防することが大切です。蚊が活動している場所では長袖、長ズボンを着用し、蚊除け剤を使用しましょう。また、日本脳炎ワクチンは、定期接種の対象ですので、対象年齢の方は早めに予防接種を受けましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	14	650	278	12,420
日本脳炎	1	1	1	7
レジオネラ症	3	68	45	2,314
アメーバ赤痢	1	19	5	414
ウイルス性肝炎	1	3	3	177
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	52	18	824
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	50	20	1,047
後天性免疫不全症候群	1	50	13	779
梅毒	15	621	147	9,405
百日咳	3	238	53	4,825

■ 定点把握疾患報告数

：警報　：注意報

病名	福岡県			全国(前週)	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	38	0.31	1.06	3,109	0.83
インフルエンザ	1,228	10.07	1.01	35,440	9.49
急性呼吸器感染症	7,450	61.07	1.01	225,234	60.51
ＲＳウイルス感染症	83	1.19	1.34	2,528	1.12
咽頭結膜熱	30	0.43	1.20	465	0.21
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	128	1.83	0.94	3,067	1.36
感染性胃腸炎	307	4.39	0.88	7,166	3.18
水痘	26	0.37	2.89	394	0.17
手足口病	42	0.60	1.17	1,333	0.59
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	54	0.02
突発性発しん	27	0.39	1.00	565	0.25
ヘルパンギーナ	29	0.41	0.83	1,607	0.71
流行性耳下腺炎	1	0.01	0.50	85	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	14	0.02
流行性角結膜炎	85	3.27	1.12	359	0.52
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	9	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	－	31	0.06
マイコプラズマ肺炎	6	0.40	1.20	394	0.82
クラミジア肺炎	0	0.00	－	5	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	－	1	0.00